

中学校及び高等学校のテキスト見直しについて

1 概要

中学校及び高等学校に対しては、各学校に対し、3年に1回のサイクルで性暴力対策アドバイザーを派遣しており、令和6年度において全校実施の一巡目が終了する。

令和7年度以降の実施に向け、一巡目が終了する今年度において、専門委員会委員やアドバイザーの意見を聴取し、中学校及び高等学校テキストの見直しについて検討を行う。

2 意見聴取先（案）

- ・専門委員会委員
- ・性暴力対策アドバイザー

3 スケジュール（案）

時期	内容
9月上旬	専門委員会委員及びアドバイザーへの意見照会
10月	意見取りまとめ、見直し案の作成
11月（専門委員会）	見直し案の報告、決定

4 主な検討事項

(1) 中学校向けテキスト（資料1-2）

頁	スライド	検討事項	意見
-	全体	・全体量、内容、順番の見直し	<p>【アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボリュームのある内容であるため、時間配分に苦慮する。 ・現在のスライドの順番だと話の流れがわかりにくいと感じる。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話が多岐にわたるため、何がポイントなのかわかりにくい。 ・文字情報が多く、スライドが見にくい。
4	4	「境界線ってなに？」の動画の取扱い	<p>【アドバイザー・学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「境界線ってなに？」の動画については、小学校高学年向け動画であることから、中学生で取り扱うには幼いのではないか。

頁	スライド	検討事項	意見
14	19 30	「性暴力ってなんで起こるの？」の事例の取扱い	【学校】 ・「先輩の事例」「近所のお兄さんの事例」の2つから1つを選ぶことになっているが、どちらの事例にも該当する被害／加害生徒がいるため、事例の見直しをしてほしい（複数校から申し出） ・被害事例としてデートDVや男性の被害もあればよい。
15	41	非対称性、権力関係についての説明	【学校】 ・アンケートの中で一番理解度が低い。
16	42	「女らしさ」「男らしさ」についての説明	【学校】 ・アンケートの中で一番理解度が低い。
19	46	「病院などで適切なケアを受ける」の説明	【アドバイザー】 ・突然、緊急避妊薬や性感染症の話が出てくるため、驚く生徒がいる。

(2) 高等学校向けテキスト（資料1-3）

頁	スライド	検討事項	意見
ー	全体	・内容、順番の見直し ・ワークの導入	【アドバイザー】 ・現在のスライドの順番だと話の流れがわかりにくいと感じる。 【学校】 ・話が多岐にわたるため、何がポイントなのかわかりにくい。 ・文字が多く、スライドが見にくい。 ・生徒とのやり取りがないため、話を聞くだけで終わってしまう。
9	16 25	事例の内容	【学校】 ・学校がアルバイトを禁じているため、「アルバイト先の出来事」は選択しにくい。事例の見直しをしてほしい（これまで複数校から申し出）